

第2号様式の3（第3条関係）

木造住宅の耐震改修事業（補強計画一体型）計画書・（変更事業計画書）

1 建築物の概要

地名地番

建設時期

明・大・昭 年 月 日

面積

延べ面積 m²、1階 m²、2階 m²

2 補強計画

		補強前	補強後
耐震評点			
		・上記の耐震診断結果を踏まえた耐震改修範囲に係る所有者等の意向（選択） <input type="checkbox"/> 1階のみを改修 <input type="checkbox"/> 全階を改修 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
実施事業名		<input type="checkbox"/> ()年度わが家の専門家診断事業 <input type="checkbox"/> ()年度既存建築物耐震性向上事業 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> ()年度わが家の専門家診断事業 <input type="checkbox"/> ()年度既存建築物耐震性向上事業 <input type="checkbox"/> その他
診断者	氏名		
	資格	・静岡県耐震診断補強相談士第()号 ・()建築士()登録第()号	・静岡県耐震診断補強相談士第()号 ・()建築士()登録第()号
建築士事務所	資格	()知事登録第()号	()知事登録第()号
	名称		
補助種別		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 高齢者等	

※ のあるものは、該当するものにレ印を付すこと。

※ 診断者は、診断結果を報告する際に評点について説明し、耐震改修範囲に係る所有者等の意向を確認すること。

3 補助対象事業費及び補助申請額

補助事業の内容	A 総事業費	B 補助事業に要する経費	C 補助対象事業費	D 補助率	E 申請額(限度額)	契約(予定)日	事業完了(予定)日
工事費				4/5			
計							

注1 申請額(限度額)は、一般100万円、高齢者等115万円を上限とし、申請額(限度額)の計は千円未満を切り捨てとすること。

注2 変更事業計画書の場合は、変更前の計画を上段にかっこ書きし、変更後の計画を下段に記入すること。